

# 施工上の注意

価格表

品番対照表

施工のポイント/メンテナンス

施工上の注意/商品説明

機能説明

不燃認定・防火/品質と安全性

## 箔

### 標準施工

■素材の特性上ジョイント部に色ムラが生じることがあります。

下地処理 ・商品の厚みが薄いため、下地は十分に平滑にし、変色を避けるため、シーラー処理は必ず行ってください。

糊付け ・表面に糊が付着しないようご注意ください。  
・糊付け後は折りジワが付かないように大きいたたみ、重ね置きはしないでください。

張付け ・撫で付けは柔らかい刷毛で行い、横方向に強くしごかないでください。表面を強く擦ると光沢感にムラが生じることがあります。  
・撫で付けで壁紙がたわんだ際などにシワが付かないようご注意ください。素材の特性上シワが付くと元に戻らない場合があります。  
・金ペラや硬いローラーは使用しないでください。  
・鋭い薄刃のカッターを使用し、刃の角度は15～20°の角度を保ってカットすると、比較的ジョイント部が目立ちにくく仕上がります。  
・石膏ボード表面層を切り込まないように下敷きテープを使用してください。切り込みは目スキの原因となります。  
・施工中、施工後とも、冷暖房などによる急激な乾燥は避けてください。目スキの原因となります。

施工終了後・表面に糊が付着した場合は、きれいな布で素早く拭き取ってください。

以降は上記標準施工注意に加えて必要な個別の施工注意です。



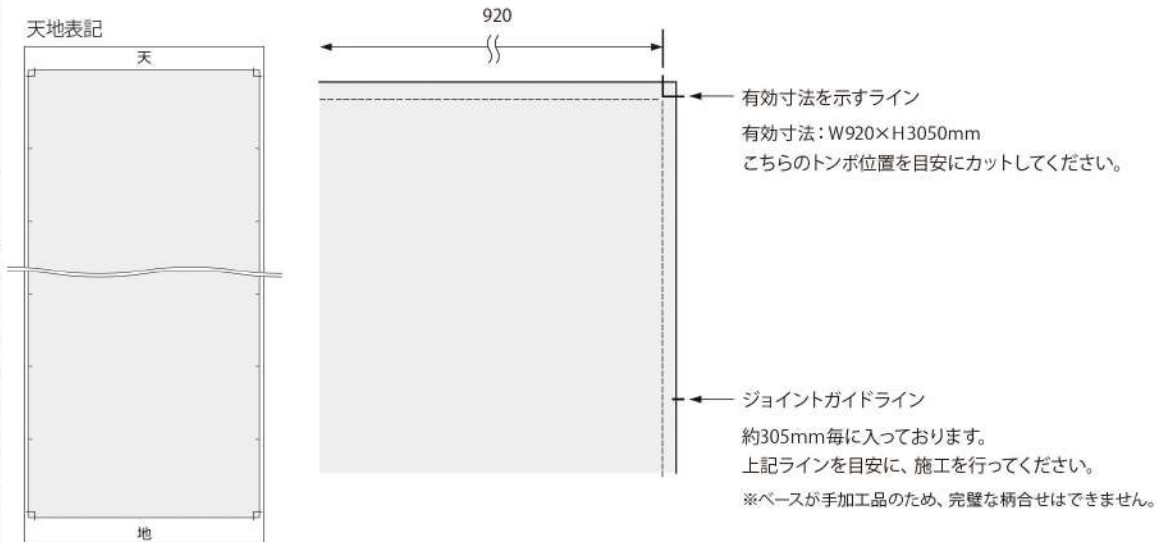
施工動画  
基本施工方法  
はこちらから

115頁 SW4431・4432

- ・金属板等非吸水性の下地には施工しないで下さい。
- ・オープンタイムは5分が目安です。
- ・素材の特性上、シワが付くと元に戻らない場合があります。
- ・汗や糊がつくと変色することがあります。付いたら水を含んだタオルで拭き取り、残った水分を良く絞ったタオルで拭き取ってください。

#### 【施工のポイント】

製品には下記の通り、天地表記、有効寸法ライン(トンボ)、ジョイントガイドラインが入っております。



施工動画  
基本施工方法  
はこちらから

116頁 SW4433～4435

- ・糊は濃いめに、塗布量は多めにしてください。場合によりエチレン酢ビ系接着剤を10～20%混入してください。
- ・オープンタイムは5～10分が目安です。素材の特性上、エアーや水分が抜けにくく、低温時にふくれが生じることがあります。低温時に施工する場合、オープンタイムは長めにとってください。
- ・カッターは薄刃のものを使用し、常に鋭利な状態で使用してください。

117頁 SW4436・4437

- ・金属板等非吸水性の下地には施工しないでください。
- ・オープンタイムは5分が目安です。
- ・汗や糊が付くと変色することがあります。付いたら水を含んだタオルで拭き取り、残った水分を良く絞ったタオルで拭き取ってください。
- ・手貼り加工品のため、正確な柄合せはできません。

118頁 SW4438/4439/4440・4441

- ・糊は濃いめに、塗布量は多めにしてください。場合によりエチレン酢ビ系接着剤を10～20%混入してください。
- ・オープンタイムは5～10分が目安です。素材の特性上、エアーや水分が抜けにくく、低温時にふくれが生じることがあります。低温時に施工する場合、オープンタイムは長めにとってください。
- ・カッターは薄刃のものを使用し、常に鋭利な状態で使用してください。

# 施工上の注意／商品説明

価格表

品番対照表

施工のポイント／メンテナンス

施工上の注意／商品説明

機能説明

不燃認定・防火／品質と安全性

## メタリック(ビニル壁紙アルミ蒸着)



施工動画  
基本施工方法は  
こちらから

標準  
施工

- 下地処理 ・下地は十分に平滑にしてください。
- 糊付け ・濃いめの糊(エチレン酢ビ系接着剤入り)で施工してください。  
・表面に糊が付着しないようご注意ください。  
・糊付け後は折りジワが付かないように大ききたたみ、重ね置きはしないでください。
- 張付け ・表面が硬く復元性の弱い素材のため、撫で付けは柔らかい刷毛で行い、金ペラ、硬いローラーの使用は避けてください。  
・素材の特性上、エアーや水分が抜けにくく、低温時にふくれが生じることがあります。エアー出しは確実に行ってください。  
・ジョイント部や出入隅は丁寧に圧着してください。  
・石膏ボード表面層を切り込まないように下敷きテープを使用してください。切り込みは目スキの原因となります。  
・施工中、施工後とも、冷暖房などによる急激な乾燥は避けてください。目スキの原因となります。
- 施工終了後 ・表面に糊が付着した場合は、付着した糊が乾燥する前に水で濡らしたきれいな布で拭き取ってください。  
マイクロファイバータイプのウエスを使用することで、よりきれいに拭き取ることが出来ます。

### 低温時に施工する場合

- ・オープントイムを長めにとってください。
- ・冬期は出来るだけ室内温度を暖めて施工してください。
- ・接着剤は5℃以下になると接着強度が落ち、下地に逃げられないエアーや水分が表面に抜けることが出来ずふくれとなります。
- ・モルタル、コンクリート下地の場合は特に発生しやすいのでご注意ください。

119頁: SW4442/4443/4444

120頁: SW4445/4446

## 輸入壁紙 特殊掛率品

標準  
施工

- 下地処理 ・商品の厚みが薄いため、下地は十分に平滑にしてください。
- 糊付け ・糊は濃いめのものを使用してください。  
・表面に糊が付着しないようご注意ください。  
・糊付け後は折りジワが付かないように大ききたたみ、重ね置きはしないでください。
- 張付け ・ジョイント部は突き付け施工してください。商品の両端はスリッター処理(化粧断ち)されています。  
・撫で付けは柔らかい刷毛を使用してください。金ペラや硬いローラーは使用しないでください。  
・施工中、施工後とも、冷暖房などによる急激な乾燥は避けてください。目スキの原因となります。
- 施工終了後 ・表面に糊が付着した場合は、固く絞ったスポンジで軽く拭き取ってください。  
・粘着テープの使用は避けてください。

以降は上記標準施工注意に加えて必要な個別の施工注意です。

121頁: SWT4701

- ・糊付け後のオープントイムは3~5分、施工可能時間は15分を目安にしてください。

122頁: SWT4702/4703・4704

- ・糊付け後のオープントイムは3~5分、施工可能時間は15分を目安にしてください。

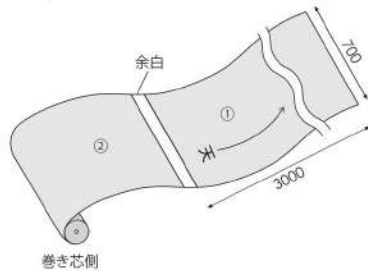
123頁: SWT4705/4706・4707

- ・糊付け後のオープントイムは3~5分、施工可能時間は15分を目安にしてください。

124頁: SWT4708/4709/4710

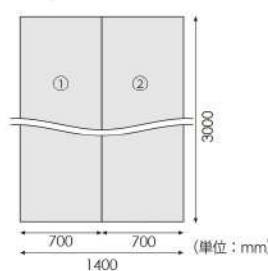
126頁: ・糊付け後のオープントイムは3~5分、施工可能時間は15分を目安にしてください。

図①



巻き芯側

図②



(単位: mm)

- ・1巻(1本)は2巾が繋がった状態で巾70cmの梱包になっています。(図①)
- ・図②は巾70cmを2巾施工した図です。
- ・仕上がり図の左側から1枚目、2枚目と順に出てきます。
- ・施工場所の寸法に合わせて柄の割付けを決めてから施工を始めてください。実際に施工場所へ商品を当てて仕上がり状態を確認することをおすすめします。
- ・壁画の両端が繋がるデザインのため、単一としても、複数繋げてご使用いただけます。

127頁: SWT4711/4712/4713

- ・オープントイムは15分が目安です。長時間おくと相剥ぎや目スキの原因となります。

128頁: SWT4714/4715/4716

- ・オープントイムは15分が目安です。長時間おくと相剥ぎや目スキの原因となります。